

12月定例会を振り返って 会派の意見

市民クラブ

三期目の岡崎市長に期待

市長選後初の議会で、代表質問に近藤強議員が市長の政治姿勢等について質問した。執行部からは、南海地震対策として、機構改革で防災対策部を創設し、市民の安心・安全を守る取り組みの強化や、消防署の再編、庁舎建て替え、また子どもファンによるまちづくりの提案について、認められたものから事業を実施する仕組みを考えている等の答弁があつた。

田鍋剛議員は、絶海池の排水対策の経過説明が、地元に不足している事を鋭く指摘、今後対話の場を持つとの答弁があつた。また、民間保育園舎の耐震診断

像として戸田二郎議員が代表質問を行つた。教育問題に関しては、小中学校での国旗掲揚と国歌斉唱の徹底を要望。本会議場への国旗・市旗掲示の必要性も訴えた。その他、新図書館への開発を軸とした低炭素都市づくりの強化を求めた。個人質問で氏原嗣議員は、春野地域における市街化調整区域の緩和措置を要望。市街化区域内農地に対する税制優遇策を提案。川村貞夫議員は、執行部提案の過疎地域自立促進計画の一部変更に関して、再生可能エネルギー利用などの力強い意気込みが欠如していると鋭く指摘した。土居ひさし議員は、朝倉地区の南北道路早期整備の要望、埋蔵文化財を生かした文化振興ビジョンの策定、生活保護費の不正受給根絶に向けた体制づくりを提

案。浜口卓也議員は、小中学校教育において正しい歴史認識を教え、日本人の誇りを取り戻す必要があることを指摘した。

岡崎市長の三期目の施政方針について4名が質問を行いました。

山根堂宏議員は、代表質問において高知市議会公明党の立場を踏まえ、喫緊の市政課題について4名が質問を行いました。

新風クラブ

区のまちづくりや伝統文化の伝承活動、消防団への無線配備、年金型生命保険の二重課税問題について質問した。

新こうち未来

岡崎市長の政治姿勢をただす！

会派代表質問には中澤はま子議員が登壇。去る11月30日、わが会派が提出した「平成24年度予算編成にあたっての要望・提案」を基に、三選を果たしたばかりの岡崎市長に重要市政課題への取り組み姿勢や方針について質問しました。中でも子育て支援策拡充の一つとして指摘した同市入所の第二子保育料減免幅を見直しについては、現在の半額免除を拡大する旨の答弁を引き出した。保育料完全無料化を希望しているわが会派として不満はあるものの、第一歩は踏み出せたものと考へる。

新風クラブ

案。浜口卓也議員は、小中学校教育において正しい歴史認識を教え、日本人の誇りを取り戻す必要があることを指摘した。

岡崎市長の三期目の施政方針について4名が質問を行いました。

山根堂宏議員は、代表質問において高知市議会公明党の立場を踏まえ、喫緊の市政課題について4名が質問を行いました。

新風クラブ

岡崎市長の三期目の施政方針について4名が質問を行いました。

山根堂宏議員は、代表質問において高知市議会公明党の立場を踏まえ、喫緊の市政課題について4名が質問を行いました。

新風クラブ

公明党

会派代表質問には中澤はま子議員が登壇。去る11月30日、わが会派が提出した「平成24年度予算編成にあたっての要望・提案」を基に、三選を果たしたばかりの岡崎市長に重要市政課題への取り組み姿勢や方針について質問しました。中でも子育て支援策拡充の一つとして指摘した同市入所の第二子保育料減免幅を見直しについては、現在の半額免除を拡大する旨の答弁を引き出した。保育料完全無料化を希望しているわが会派として不満はあるものの、第一歩は踏み出せたものと考へる。

西森美和議員が求めた「高知市防災会議」への女性登用に対し、市長は条例改正を含め積極的な姿勢を示すとともに、学校給食に食材を納入する生産者への助成制度にも前向きな答弁がありました。

高橋正志議員は、補正予算案中の「津波防災対策事業に係る避難路整備」7地区における地元地権者との交渉状況経過や問題点などについてたゞしました。

寺内賛議員は、公募を行わずに市の外郭団体を指定管理者として指定する議案に関して、適正な指定管理者制度運用の観点から、その根拠を示すよう市長に迫りました。

寺内賛議員は、公募を行わずに市の外郭団体を指定管理者として指定する議案に関して、適正な指定管理者制度運用の観点から、その根拠を示すよう市長に迫りました。

寺内賛議員は、公募を行わずに市の外郭団体を指定管理者として指定する議案に関して、適正な指定管理者制度運用の観点から、その根拠を示すよう市長に迫りました。

公明党

西森美和議員が求めた「高知市防災会議」への女性登用に対し、市長は条例改正を含め積極的な姿勢を示すとともに、学校給食に食材を納入する生産者への助成制度にも前向きな答弁がありました。

西森美和議員が求めた「高知市防災会議」への女性登用に対し、市長は条例改正を含め積極的な姿勢を示すとともに、学校給食に食材を納入する生産者への助成制度にも前向きな答弁がありました。

西森美和議員が求めた「高知市防災会議」への女性登用に対し、市長は条例改正を含め積極的な姿勢を示すとともに、学校給食に食材を納入する生産者への助成制度にも前向きな答弁がありました。

西森美和議員が求めた「高知市防災会議」への女性登用に対し、市長は条例改正を含め積極的な姿勢を示すとともに、学校給食に食材を納入する生産者への助成制度にも前向きな答弁がありました。



近森議員のまちなかエモア美術館の提案を市長がOK。市の新観光資源誕生や発がん性物質PCBの処理、学校給食の地産地消と地元業者初の学校給食への参入、緊急災害放送設備の補助金決定等、50件以上の事業提案や改善を終了しました。

近森議員のまちなかエモア美術館の提案を市長がOK。市の新観光資源誕生や発がん性物質PCBの処理、学校給食の地産地消と地元業者初の学校給食への参入、緊急災害放送設備の補助金決定等、50件以上の事業提案や改善を終了しました。

近森議員のまちなかエモア美術館の提案を市長がOK。市の新観光資源誕生や発がん性物質PCBの処理、学校給食の地産地消と地元業者初の学校給食への参入、緊急災害放送設備の補助金決定等、50件以上の事業提案や改善を終了しました。

近森議員のまちなかエモア美術館の提案を市長がOK。市の新観光資源誕生や発がん性物質PCBの処理、学校給食の地産地消と地元業者初の学校給食への参入、緊急災害放送設備の補助金決定等、50件以上の事業提案や改善を終了しました。

近森議員のまちなかエモア美術館の提案を市長がOK。市の新観光資源誕生や発がん性物質PCBの処理、学校給食の地産地消と地元業者初の学校給食への参入、緊急災害放送設備の補助金決定等、50件以上の事業提案や改善を終了しました。

近森議員のまちなかエモア美術館の提案を市長がOK。市の新観光資源誕生や発がん性物質PCBの処理、学校給食の地産地消と地元業者初の学校給食への参入、緊急災害放送設備の補助金決定等、50件以上の事業提案や改善を終了しました。